

# ご使用の前に必ずお読み下さい

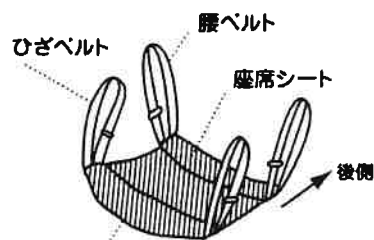
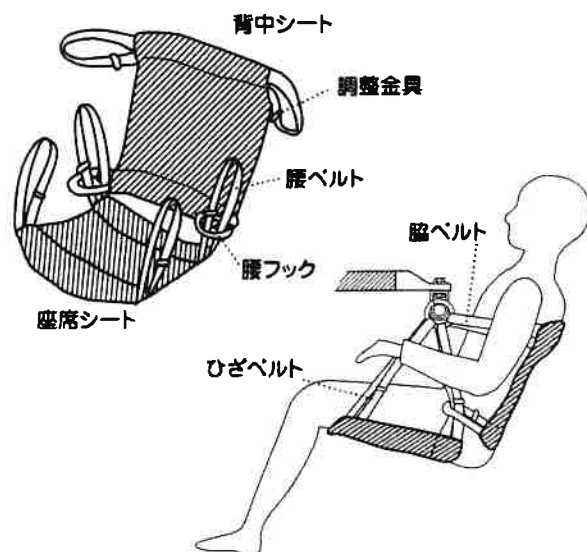
## 6 シートの装着方法

### ●安定して座れる「調整式専用シート」の仕組み

※調整式専用シートは、「座席シート」と「背中シート」の2枚で構成されています。座席シート後ろ側の「腰ベルト」を、背中シート下側の「腰フック」に通して、絞り込みながら使用します。

※人が乗って体重がかかると、座席シートは後ろへ、背中シートはお尻の方へと自然に引っ張られます。太股と尾てい骨の2箇所ので、体重のほとんどが支えられるので、非常に安定感があります。

※さらに背中シートの「脳ベルト」が脳と背中を支え、座席シートの「ひざベルト」は腰を支えます。合計6箇所を支えることになり、椅子に座ったままの姿勢で、楽に吊り上げることができます。



▲ アールのついた方が前側。

### ●シート装着の仕方

座った状態からの装着方法で、基本をマスターして下さい。

- ①「座席シート」の後側を持って、被介護者の腰の方から滑り込ませ、太股の奥まで入れます。(お尻の下まで完全に入れる必要はありません)
- ②「背中シート」を背中と背もたれの間から、尾てい骨の下あたりまで、十分すべり込ませます。※重要
- ③「背中シート」下側の「腰フック」に、座席シートの「腰ベルト」を通し、手前に引っ張ります。これで、「背中シート」がお尻に寄ってきます。  
※腰ベルトの調整金具は、「腰フック」を完全に通して外に出してください。

